

令和6年度 島根県学力調査結果及び分析

松江市立美保関小学校

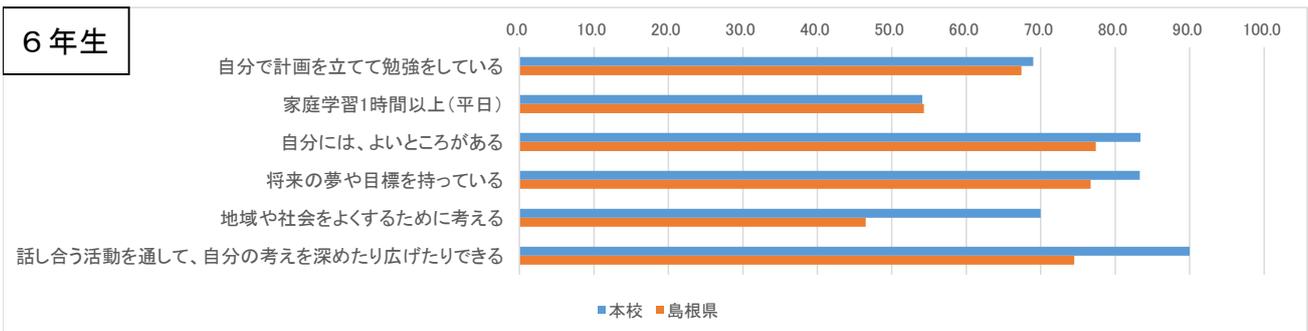
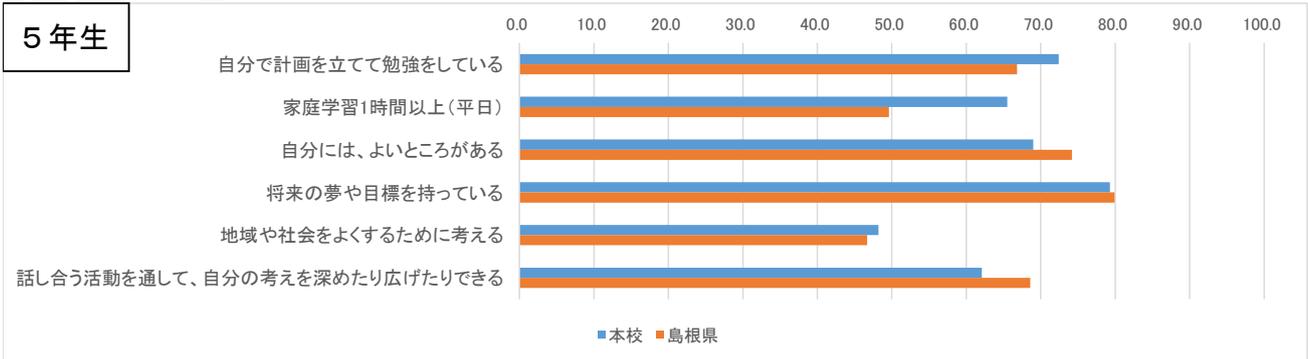
【1】「教科に関する調査」結果から見られた成果と課題（○成果／●課題）

	5年生	6年生
国語	<ul style="list-style-type: none"> ○物語の内容を読み取る設問や報告文を書くことに関する設問については、概ね目標値を上回っている。 ○第5学年に配当されている漢字については正答率が高い。 ●説明文を読み取る設問や文章を書くことに関する設問については特に正答率が低い。 ●言葉に関する設問の正答率が低く、語彙力に課題がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ○昨年度の偏差値と比較すると、0.7ポイントの上昇が見られる。 ○インタビューの内容を聞き取る設問や、第6学年に配当されている漢字については正答率が高い。 ●目的に応じて文章の情報を取捨選択したり、整理をしたりする力が弱い。 ●自分の意見を文章で表現したり、自分の意見に対して多角的に考えたりすることが難しい。
算数	<ul style="list-style-type: none"> ○平面図形領域については目標値を上回っている。 ○分数に関する正答率が高い。 ●小数の計算や単位量当たりの計算についての正答率が低い。 ●設問の文章量が多くなると正答率が低くなり、読解力に課題がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ○昨年度の偏差値と比較すると5.6ポイントの上昇が見られた。 ○データの活用に関する設問については、目標値を大きく上回った。 ●分数の乗法・除法についての正答率が低く、分数に関する問題場면을想起することが難しい。

【2】「意識調査」結果から見られた成果と課題（○成果／●課題）

	5年生	6年生
意識	<ul style="list-style-type: none"> ○家庭学習の時間が1時間以上の児童の割合が県平均を大きく上回っている。 ○計画的に学習に取り組むことができ、自己調整をしながら学習を進めている傾向にある。 ●話し合う活動は設定しているものの、活動を通して考えを深めたり広げたりするまでに至っていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ○地域をよくするために考えていると70%の児童が肯定的に回答し、地域に根差した教育活動の成果が出ている。 ○自分のよさを自覚し、将来に対して夢や目標をもって生活する児童が多い傾向にある。 ●家庭学習の時間が1時間以上の児童の割合がやや低い。

【3】「意識調査に関するデータ」（教育委員会として注目している項目のうち全国調査と同様の質問項目を挙げています）



【R6学力調査受検者数】

5年生 29 名

6年生 30 名

(欠席等により調査によって受検者数が異なる場合は最少の受検者数をもって表示)